

コウノトリ



毎週月曜日更新

カタカタ通信

第56号

「空と花と冬」

2023年1月9日

1月に入り、寒さが一段と厳しくなってきました。冬と言えば雪が少し舞い、土の周りに霜柱がにょきにょきと立ち、池には氷が張る季節です。昨年と同じように氷が張る気温になると、コウノトリたちは夜中、池に入るようになりました。ある朝、小さな池の水道が凍結していて、そのままにしていると、空(オス)が池に近づいてきました。どうするのか見ていると、氷が厚く割れないため、乗って遊ぶような行動をしていました。奥の大きな池にも氷が張ることがあり、張った氷を割りながら入る姿も観察カメラに映っていました。こんなに寒い冬でもコウノトリたちは水浴びをすることがあり、氷はへっちゃらのようです。



霜柱



氷の上に乗る空



氷を割りながら池に入る花

天空の里 鴻巣市コウノトリ野生復帰センター

飼育担当：しみじい